

第14回西日本ハイシニアソフトボール大会大分県予選会実施要項

- 1、主 催 大分県ソフトボール協会
- 2、主 管 中津市市ソフトボール協会
- 3、後 援 大分合同新聞社
- 4、日 時 平成30年9月1日（土）・2日（日）
- 5、会 場 中津市田尻ソフトボールグラウンド（A）（B）球場 中津市田尻崎3-1
- 6、参加資格 平成30年度（公財）日本ソフトボール協会に登録したハイシニアチームで県内に居住
又は勤務している者によって構成された男子選手のチームであること
- 7、チーム編成 (1) 監督1名、コーチ2名、スコアラー1名、選手25名以内とする。但し、監督、
コーチ、スコアラーが選手を兼ねる場合は選手登録をすること。
(2) 監督・コーチは原則として公認指導者資格を有するものであること。
監督・コーチが資格を有していない場合は、チーム内に有資格者がいて、ベンチに
入っていること。有資格者は大会申込書に認定番号を記入し、認定証の原本、写し、
カード等確認できるものを持参すること。
(3) スコアラーとしてベンチ入りできるのは公式記録員でワッペンを着用したものであること。
- 8、試合方法 (1) 2018年度（公財）日本ソフトボール協会オフィシャルルールを適用する。
(2) 金属スパイクの使用は禁止とする。
(3) 試合は、トーナメント方式、7回戦もしくは、90分の時間制限とし、時間制限を過ぎたら
新しい回に入らない。同点の場合は抽選とする。
但し、決勝戦は2回に限りタイブレーカを適用し、なお決しないときは抽選とする。
(4) 3回15点、4回10点、5回以降7点以上の差が生じた場合は、得点差コールドゲームとす
る。決勝戦も得点差コールドゲームを適用する。
(5) 試合球は、ゴム検定3号球を主管支部で準備する。バットは検定3号バットとする。
(6) 無通告で棄権したチームはペナルティとして、次年度の当大会に参加することができない。
やむを得ず棄権する場合は、試合前日までに必ず通告すること。
(7) ベースコーチはヘルメットを着用すること。
(8) ヘルメットは両耳当てのあるものを使用すること。
- 9、参 加 料 1チーム 12,000円 （大会中止以外は参加料の払戻しはしない）
- 10、申込方法 別紙申込用紙に必要事項を記入し、上記参加料を添え、現金書留で8月17日（金）までに必
着するよう下記あて申し込むこと。

〒871-0094 中津市北浦町514-6 相良 義光
TEL 0979-24-9130 携帯 090-4349-9736

- 11、組合せ抽選 主管支部で8月18日（土）公開代理抽選を行い、組合せを県協会のホームページに掲載する。
- 12、傷害処置 選手が試合中に負傷した場合、主催者は応急処置の他は一切の責任を負わない。
- 13、表 彰 優勝チーム、準優勝チーム、3位チームを表彰する。
- 14、出 場 権 優勝チームに大分県代表として、西日本大会への出場権を付与する。
なお出場権を付与されたチームは出場の義務を負う。
※西日本大会は11月10・11日香川県で開催されます。
なお、九州地区以上の大会へは、チーム旗または大分県協会旗を持参する。県協会旗が必要な
場合はその旨右記に連絡する。 県協会総務委員長：釘野 喜弘（090-2587-2611）
- 15、そ の 他 (1) 少雨決行とする。悪天候などで開催が危ぶまれる場合当日午前6時に開催の可否を決定す
るのでチームの連絡責任者から下記あてに開催確認の連絡を行うこと。

近砂 熊雄 090-4770-7104 相良 義光 090-4349-9736

- (2) 大会運営上、主催者側において試合開始予定時刻を早めるなど変更することがあるのでそ
れに対応できるよう準備すること。 以上